教科目名 現代英語 I (Modern English I)

専攻名・学年 : 全専攻 2年 (教育プログラム 第4学年 ○科目) **単位数など** : 選択 2単位 (前期1コマ,授業時間23.25時間)

担 当 教 員 : 穴井孝義

授業の概要

1年次の「英語コミュニケーション演習」では、TOEIC系の問題集を使ってコミュニケーション力向上を図ると同時に、Writing力とSpeaking力の向上にも取り組んだ。本講義では、専攻課程修了後の進学・就職を控える最後の学年という位置づけから、改めて英語4技能全てにおいて英語力向上を図るべく、TOEIC系の問題集を使って現代英語の実践的な演習を継続すると同時に、的確なコミュニケーション力を身につけるために文法・語法演習も含めたコミュニケーション活動を展開する。

達成目標と評価方法

大分高専目標(C2), JABEE 目標(f)(g)

- (1) Listening 活動を通し、英語の大意が的確に把握できるようになる. (定期試験)
- (2) Reading 活動を通し、英語の大意が的確に把握できるようになる. (定期試験)
- (3) 英語の文法・語法を理解して、それらを的確に使いこなせるようになる. (定期試験と小テスト)
- (4) Show & Tell 活動を通し、Writing 力及び Speaking 力が高まる. (課題)

(4) Show & Tell 活動を通し、Writing 力及び Speaking 力が高まる. (課題)						
回	授	業項	目	内容	理解度の自己点検	È
1	授業オリエンテーション			*毎回のコミュニケーション活動:	【理解の度合い】	
2	コミュニケーション活動			* 毎回のコミューケーション活動: (1) ペアワークによる英会話練習		
2	(A- / V 1V 1U 30)			(2) Show & Tell 活動		
3	同上+小テ	司上+小テスト		(3) Listening 演習		
1	コミュニケーション活動			(4) Reading 演習		
4	ー、ユーラ ション伯野			(5) 文法・語法演習 (上記(2)~(5)は評価の対象)		
5	同上+小テスト			(THE(T) (0)1911 IM VI 3/		
	コミュニケーション活動					
6	コミューケーション店期					
7	同上+小テスト					
	コミュニケーション活動					
8	前期中間試験			TOEIC 系応用問題を含む	 【試験の点数】	<u></u> 点
<i>9</i>	前期中間試験解説と学習指導			10円10 水心川門窓で自じ	【理解の度合い】	VII.
10						
	コミュニケーション活動+小テスト					
11						
12	コミュニケーション活動					
12	同上+小テスト					
13						
14	コミュニケーション活動					
11	同上+小テ	・スト				
15	前期期末試験			TOEIC 系応用問題を含む	【試験の点数】	点
	前期期末試					
	* 演習主体の授業を展開するので、欠席しないように心がけること				【総合達成度】	
		* 2回に1回の割合で「文法・語法」に関する小テストを実施するので、事前学習を徹底させておくこと.				
履修	8上の注意	* 授業には英和(和英)辞書を必ず持参すること.				
		* TOEIC 系教科書の Reading に関する問題は、事前に自分なりの解				
		答を必ず記	答を必ず記しておくこと.			
教 科 書 石井隆之他著,「Complete Tactics for the TOEIC Test」,成美堂. 各種						
	フリント.					
梦	* 考 図 書 英和 (和英)辞書,英語参考書 * 文法・語法に関する小テストは,事前に英語参考書や辞書を使って					
		* 又伝・語法に関する小アストは、事則に英語参考書や辞書を使ってし しっかりと学習しておくこと。				
自学上の注意		* Show &Tell				
		表できるようにしておくこと				
関	連科目	: 科 目 英語コミュニケーション演習 I & II, 現代英語 II				
		達成目標の(1)~(4)について定期試験(2回)+文法・語法に関する小テス				
4/1 2	ト(5回)+課題(Show & Tell)で評価. 総合評価=)で評価. 総合評価=定期試験 (80%)+小テ		
総	口計叫			5%). 総合評価は 100 点満点で 60 点以上を		
		合格とする. 再試験は1回のみ実施.			【総合評価】	点